

東京都立石神井高等学校 平成31年度 教科（国語）科目（国語総合・現代文） 年間授業計画

教 科：国語 科目：国語総合・現代文 単位数：単位2

対象学年組：第1学年

教科担当者：(A組：石岡)(B組：山崎)(C組：石岡)(D組：山崎)(E組：石岡)(F組：山崎)(G組：山崎)

使用教科書：（国語総合・教育出版）

使用教材：（教科書・頻出入試漢字コア2800・プログレス現代文総演習基本編・プレミアムカラー国語便覧）

	指導内容	国語総合現代文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	宿題テスト	中学校での学習内容の個人別定着度を図る。結果から、得意分野・不得意分野の傾向を把握する。	外部テストの業者による個別習熟度傾向の分析	1
	オリエンテーション・授業開き・漢字小テスト	アクティブラーニングへの参加、授業規律の維持の確認、評価のあり方、提出物、ノート作成の仕方の説明。漢字テストによる語彙の拡充を図る。	漢字テストの結果分析	1
	自由な主体になるために・漢字小テスト・話し合い	本文の前半から、「ヨーロッパ近代の思想家たちが構想した社会像を読み取り、まとめる。	行動の分析（発言・ノート） 考査	2
	自由な主体になるために・漢字小テスト・話し合い	筆者の主張をまとめ、「自由で風通しのよい社会」とはどのようなものか、意見を話し合う。	行動の分析（発言・ノート） 考査	2

	指導内容	国語総合現代文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月				
	仮想化する現実社会・漢字小テスト・話し合い	「バーチャルな空間の拡大」という現代社会の特徴を過去の社会との対比の中で読み取る。	授業への取り組み状況を観察により把握。ノートの記述により、到達度を確認する。	2
	仮想化する現実社会・漢字小テスト・話し合い	インターネットの拡大が自分たちにどのように影響しているか、話し合う。KJ法による。	観察による取り組み状況の把握。活動状況の自己評価カードの分析。	2
	中間試験	教科書の範囲の他、漢字、プログレス現代文総演習から出題	答案による習熟度確認とノートによる取り組み状況の把握。	1
	中間試験振り返り	定着不十分の項目を自分のものとする	答案による習熟度確認とノートによる取り組み状況の把握。	1

	指導内容	国語総合現代文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	羅生門・漢字小テスト	小説を読み、感想をまとめる。	授業への取り組み状況を観察により把握。 ノートの記述により、到達度を確認する。	2
	羅生門・漢字小テスト	時代と社会状況を把握する。登場人物の境遇と心情を把握する。情景の心情に及ぼす影響を捉える。	授業への取り組み状況を観察により把握。 ノートの記述により、到達度を確認する。	2
	羅生門・漢字小テスト	時代と社会状況を把握する。登場人物の境遇と心情を把握する。情景の心情に及ぼす影響を捉える。行動と心情の変化を捉える。	授業への取り組み状況を観察により把握。 ノートの記述により、到達度を確認する。	2
	羅生門・漢字小テスト	時代と社会状況を把握する。登場人物の境遇と心情を把握する。情景の心情に及ぼす影響を捉える。行動と心情の変化を捉える。優れた表現を味わう。	授業への取り組み状況を観察により把握。 ノートの記述により、到達度を確認する。	2
	期末試験	羅生門の学習定着状況の把握	答案による習熟度確認とノートによる取り組み状況の把握。	1

	指導内容	国語総合現代文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	期末試験振り返り	定着不十分の項目を自分のものとする	答案による習熟度確認とノートによる取り組み状況の把握。	1

8 月	指導内容	国語総合現代文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	国語総合現代文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	フィクションの役割・漢字小テスト・話し合い	本文中の写真を参照しながら本文の背景について読み取る。冒頭の前書きの意味を考える。	行動の分析（発言・ノート） 考査	2
	フィクションの役割・漢字小テスト・話し合い	本文中の写真を参照しながら本文の背景について読み取る。冒頭の前書きの意味を考 える。	行動の分析（発言・ノート） 考査	1
	フィクションの役割・漢字小テスト・話し合い	本文の構成や展開を確かめる。表現効果を確認し、表現の特質について考える。	行動の分析（発言・ノート） 考査	1
	フィクションの役割・漢字小テスト・話し合い	フィクションについての筆者の主張を読み取る。言語文化の特質について筆者の考えをまと める。	行動の分析（発言・ノート） 考査	2
	ナイン・漢字小テスト	本文を通読し、語句・表現の意味を理解する。本文の構造を把握する。場・人物・状況を 把握する。	行動の分析（発言・ノート） 考査	1

	指導内容	国語総合現代文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	ナイン・漢字小テスト	本文を通読し、語句・表現の意味を理解する。本文の構造を把握する。場・人物・状況を把握する。	行動の分析（発言・ノート） 考査	2
	ナイン・漢字小テスト	事件の展開、山場を把握する。題名・テーマを把握する。	行動の分析（発言・ノート） 考査	2
	中間試験	教科書の範囲の他、漢字、プログレス現代文総演習から出題	答案による習熟度確認とノートによる取り組み状況の把握。	2
	中間試験振り返り	指導内容の学習定着状況の把握	答案による習熟度確認とノートによる取り組み状況の把握。	1
	ナイン・漢字小テスト	事件の展開、山場を把握する。題名・テーマを把握する。	行動の分析（発言・ノート） 考査	2

	指導内容	国語総合現代文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	ナイン・漢字小テスト	事件の展開、山場を把握する。題名・テーマを把握する。	行動の分析（発言・ノート） 考査	1
	自由の制服・漢字小テスト	<u>全文を通読し、構成と概要を把握する。</u>	行動の分析（発言・ノート） 考査	1
	自由の制服・漢字小テスト	全文を通読し、構成と概要を把握する。	行動の分析（発言・ノート） 考査	2
	自由の制服・漢字小テスト	要旨を把握する。アイデンティティーや自己と他者をめぐる問題について発展的な学習をする。	行動の分析（発言・ノート） 考査	2
	自由の制服・漢字小テスト	要旨を把握する。アイデンティティーや自己と他者をめぐる問題について発展的な学習をする。	行動の分析（発言・ノート） 考査	2

	指導内容	国語総合現代文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	自由の制服・漢字小テスト	要旨を把握する。アイデンティティーや自己と他者をめぐる問題について発展的な学習をする。	行動の分析（発言・ノート） 考査	2
	期末考査	教科書の範囲の他、漢字、プログレス現代文総演習から出題	答案による習熟度確認とノートによる取り組み状況の把握。	1
12 月	期末考査振り返り	指導内容の学習定着状況の把握	答案による習熟度確認とノートによる取り組み状況の把握。	1

	指導内容	国語総合現代文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	説得力のある企画書を作る・漢字小テスト	すぐれた企画書に学び、イメージを捉える。	行動の分析（発言・ノート） 考査	1
	説得力のある企画書を作る・漢字小テスト	企画書のあり方を一般化して考える。	行動の分析（発言・ノート） 考査	2
	説得力のある企画書を作る・漢字小テスト	グループ内で協力して企画書を作成する。	行動の分析（発言・ノート） 考査・作成物による評価	2
	説得力のある企画書を作る・漢字小テスト	相互に読み合い評価する。	行動の分析（発言・ノート） 考査・作成物による評価・相互 評価	1

	指導内容	国語総合現代文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月				
	なめとこ山の熊・漢字小テスト	作者独自の文体を味わう。舞台設定と人物像を捉える。	行動の分析（発言・ノート） 考査	2
	なめとこ山の熊・漢字小テスト	主人公と熊との関わりを捉える。主人公の心理の推移をおさえる。	行動の分析（発言・ノート） 考査	1
	なめとこ山の熊・話し合い・漢字小テスト	作者の思いについて読み取り話し合う。	行動の分析（発言・ノート） 考査	2

	指導内容	国語総合現代文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	学年末考査	教科書の範囲の他、漢字、プログレス現代文総演習から出題	答案による習熟度確認とノートによる取り組み状況の把握。	1
	学年末考査振り返り	指導内容の学習定着状況の把握	答案による習熟度確認とノートによる取り組み状況の把握。	1
3 月				